



# Japan Data Storage Forum (JDSF) 新章

## «新たな発展の形態へ～未来へのキックオフ»

Japan Data Storage Forum

力石 高綱

JDSF 新春セミナー  
2018年 1月23日

- 本日は皆さま、お越しいただきまして誠にありがとうございました。

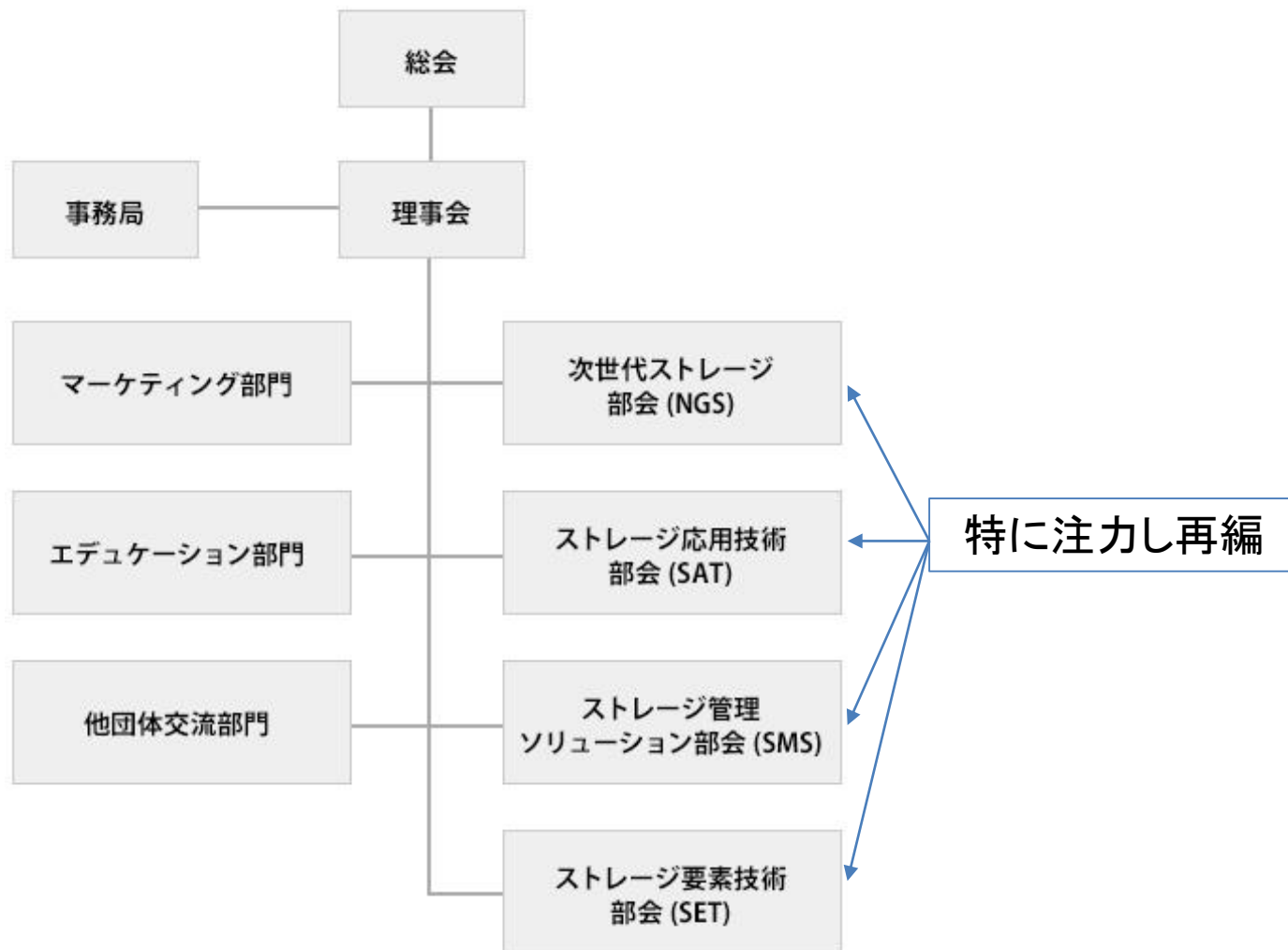


# 新たな取組

*New Approach*

**JDSF 新春セミナー  
2018年 1月23日**

- 市場の調和的發展
- 平らな組織
- 中立主義
- ストレージ管理者地位向上



## ■ 目的

- ◆ ITシステムの変遷により、外付け共有ストレージの在り方が変わりつつあります。HCI (Hyper Converged Infrastructure) の登場による共有ストレージ不要の環境がある反面、IoT/ビッグデータを見据えた大容量ストレージ、更なる高速化を目指したフラッシュメモリに替わる次世代デバイスなど、用途に応じたストレージの在り方を探り、今とこれからのストレージの在り方を考えます。

## ■ 活動方針

- ◆ HCIはSDS (Software Defined Storage) の代表格として調査対象とし、既存製品を中心に比較検討を行います。次世代デバイスとしてユニバーサルメモリの開発と商用化が進んでいるため、メーカーヒアリングを含む最新動向を追っていきます。また、IoT/ビッグデータは、いくつかの事例をもとにこの分野でのストレージに求められる特性を整理していきます。
  - ▶ 部会長 菅 博 (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)
  - ▶ 副部会長 高木 経夫 (ユニアデックス株式会社)

All FlashやHCI、SDS、  
ユニバーサルメモリ

# ストレージ応用技術 (Storage Applied Technology : SAT) 部会

## ■ 目的

- ◆ クラウドの普及とHCI (Hyper Converged Infrastructure) の台頭により、ITインフラの重要な要素の一つであるにも拘らず、ストレージは透明化しエンドユーザーから見え難い距離の遠いものになっています。実際、エンドユーザーの最大の関心はアプリケーションであり、ストレージを含むITインフラは必要な時に必要な量と性能があって当然になりつつあります。SAT部会では、そんな時代背景の中、最新のITソリューションの実現に実はストレージがいかに重要な役割を荷っているかを明らかにする事を目的としています。

## ■ 活動方針

- ◆ 旧ビッグデータ・ワーキンググループでは、過去5年間に亘ってバズワード「ビッグデータ」を様々な角度から調査・分析する事によって、「ビッグデータ」が既に社会に対して様々な価値を提供しており、またそれに対するストレージの重要な関わりを明らかにして来ました。SAT部会ではその延長線上で、今最もホットで話題のITソリューションを支えているストレージを、事例を以てその役割の重要性を可視化して行きます。
  - ▶ 部会長 高木 経夫 (ユニアデックス株式会社)
  - ▶ 副部会長 落合 正隆 (株式会社MO)

IoT/ビッグデータや  
セキュリティ等データの応用

## ■ 目的

- ◆ データを管理する上で生起する様々な課題をユーザー様、運用者様目線でソリューションを調査、紹介することでストレージ業界に携わる技術者の知識向上に貢献することを目的としています。

## ■ 活動方針

- ◆ ストレージを利用するバックアップ、アーカイブ、ディザスタリカバリなどに関して運用観点ストレージを管理する手法、技術、製品を掘り下げ、情報を共有し提供します。DMS(データ・マネジメント・ソリューション)部会からの引継ぎとしてStorage Magazine翻訳による最新のソリューション紹介も継続して行います。
  - ▶ 部会長 伊藤 幸司(株式会社エクサ)
  - ▶ 副部会長 中川 裕路(伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)

バックアップ  
アーカイブ  
ストレージ管理



# ストレージ要素技術 (Storage Elemental Technology : SET) 部会

## ■ 目的

- ◆ ストレージシステムの要素(基礎・基本)技術に関する内容やロードマップ情報を、フィールド側に役立つ情報として集約・編集し発信することにより、エンジニアの技術レベルの向上に貢献することを目的とします。

## ■ 活動方針

- ◆ 本部会では、ストレージシステムにおける要素技術を4つにカテゴライズし、(インターフェース系/メディア系/機能系/用途系)、最新技術情報を収集・検討・情報化し、本JDSFホームページやセミナー等で情報発信を行います。  
またこれまでのSNT(ストレージ・ネットワーキング技術)部会活動の継続として米国FCIA (Fiber Channel Industry Association) からの情報も引き続き情報発信していきます。
  - ▶ 部会長 齊藤 金弥(富士通株式会社)
  - ▶ 副部会長 村竹 茂樹(東芝デジタルソリューション株式会社)
  - ▶ 副部会長 須賀田 勉(株式会社日立製作所)

ファイバチャネル、  
HDD/SSD/Blu-ray等



# 今後のスケジュール

# 2018年度前半(予定)

## ■ (本日)2018年1月23日(火)

- ◆ 2018年新春セミナー 新年交流会

- ◆ 場所: 東陽テクニカ社 テクノロジー インターフェースセンター

## ■ 2018年4月～5月

- ◆ JDSF総会

## ■ 2018年5月

- ◆ Data Storage Expo 2018

各部会で発表を  
まとめて参ります。



# 20周年記念キャンペーン

旧会員企業様向けキャンペーンになります

- 2017年度は通常会費の半額で再入会可能です

# ご参加お待ちしております

- 市場情報や製品情報を取りまとめて一緒に発信しましょう
- ご参加されたい方は事務局へご一報ください

ITテクノロジー／バズワード／トレンド

ソリューション



プロダクト

エデュケーション

NGS部会

SET部会

SAT部会

SMS部会

他団体  
交流



# One More Thing

ユーザー企業様は会費無料にて  
JDSFに参加可能にしてまいります  
(2018年1月～)

※議決権はございません





ご清聴誠にありがとうございました。

Thank you!

JDSF 新春セミナー  
2018年 1月23日